

令和3年度

# 入部のご案内

～流山クラブのご紹介～



公益財団法人  
日本少年野球連盟

流山クラブボーイズ中学部

## 《流山クラブボーイズ中学部の紹介》

■創部：昭和 53 年

※創部 43 年に当たります。

■所属：公益財団法人日本少年野球連盟(ボーイズリーグ) 千葉県支部

硬式野球の国内7団体あります。(ボーイズリーグ 680 チーム、シニア 541 チーム、ポニー81 チーム、ヤング 147 チーム、サン 30 チーム、フレッシュ 62 チーム、ジャパン 18 チーム、全国 1,500 を超えるチーム数)ボーイズリーグは、関東で約 180 チームが加盟し千葉県支部は 18 チームが加盟しております。

(主な主要大会)

主催	大会名
少年野球連盟 (メジャー大会)	ジャイアンツカップ(毎年 8 月)
	春季全国大会(3 月 26 日～3 月 31 日)／東京
	関東BL大会 (4 月 1 日～5 月 5 日)／関東一
	夏季全国大会(8 月 6 日～8 月 11 日)／大阪
	関東大会(8 月 13 日～15 日) /群馬
	東日本選抜大会(10 月 6 日、7 日、8 日)／東北
千葉県支部	春季大会(3 月 4 日～3 月 18 日)
	千葉大会(7月)
	千葉ロッテマリーンズ CUP(8月)
	秋季大会(9月)
	若潮大会(10月)一1年生限定大会

※その他支部主催大会への参加があります。

### ●平成 29 年度の主な成績

- ・関東 BL 大会 ベスト 16
- ・関東大会千葉予選優勝
- ・ジャイアンツカップ千葉予選準優勝
- ・**第 42 回関東大会優勝**
- ・**東北大会優勝**
- ・マリーンズカップベスト 8
- ・千葉県支部秋季大会優勝
- ・**東日本選抜大会ベスト 4**

### ●平成 30 年度の主な成績

- ・関東 BL 大会 ベスト 32
- ・関東大会千葉予選ベスト 8
- ・東北大会 ベスト 8
- ・千葉大会 ベスト4
- ・**マリーンズカップ準優勝**

### ●平成 31 年度の主な成績

- ・**千葉県支部秋季大会準優勝**
- ・東日本選抜大会出場  
(台風の影響で中止)

### ■中学部の実績

主要大会	出場回数・最高成績
春季全国大会	出場 12 回 (ベスト4)
夏季全国大会	出場 14 回 (ベスト4)
東日本選抜大会	出場 17 回(優勝 1 回、準優勝 1 回)
関東大会	出場 18 回(優勝 1 回、準優勝 1 回)
関東 BL 大会	準優勝 1 回

■部員数 中学部 60 名

- ・第 43 期 22 名
- ・第 44 期 22 名
- ・第 45 期 16 名

※令和 3 年 1 月 31 日現在

※当クラブに入部頂くと『第 46 期生』となります。46 期生も 25 名前後の新入部員を募集します。  
※活動は学年単位を基本としておりますが、下級生からトップチームに合流するケースもあります。

■活動日：基本的に土曜日、日曜日、祝日を中心に活動しています。オープン戦などで他府県に遠征することもあります。

○夏期(4 月～9 月)8:00～17:00

○冬期(10 月～3 月)8:00～16:00

※トップチームに昇格後は、週2回の平日練習(水・木)を行っております。

※1 年生及び3 年生(公式戦終了後)は、水のみ。

■活動場所:流山市江戸川河川敷グランド H 面, I 面

※試合の場合には、遠征となるケースもございます。

※平日練習場所は、都度案内致します。

## 《直近卒団生の主な進学先》

卒団生の主な進学先は、以下のとおりです。進学校、野球強豪校などバランス良く進んでいるのが大きな特長です。

高校名	エリア
天理高校	奈良県
花咲徳栄高校	埼玉県
埼玉栄高校	
江戸川学園取手高校	茨城県
藤代高校	
つくば秀英高校	
明秀日立高校	
東洋大牛久高校	
市立柏高校	千葉県
市立松戸高校	
西武台千葉高校	
流通経済柏高校	
我孫子二階堂高校	
岩国高校	山口県

### ◆これまでの他進学先(実績)

甲子園常連校にも数多くの卒団生が進学しております。

## 《OB の活躍》

本年は、春の選抜大会甲子園に、天理高校、健大高崎高校、花咲徳栄高校が出場します。  
当クラブ出身のOB達の活躍を是非共応援して下さい！！

第40期生の庭野夢叶(にわのむうと)選手が、天理高校のエースとして、秋の近畿大会を見事、勝ち抜き、甲子園の切符を手に入れました。小学部、中学部と本クラブで野球に打込み、天理高校という伝統と歴史のある強豪チームで更に努力を重ね、大きな結果を出してくれました。  
在団生全員で応援したいと思います！



### 【近畿大会での成績】

1回戦 vs 報徳学園 ○7-1  
2回戦 vs 奈良大付属 ○14-0  
準決勝 vs 履正社 ○5-4  
決勝 vs 大阪桐蔭 ○12-4  
(5年ぶりの優勝)

### 【神宮大会での成績】

1回戦 vs 仙台育英 ○8-6  
準決勝 vs 中京大中京 ●9-10

## 《主な卒団生》

### ■ 高橋 礼（たかはし れい） 平成 22 年度卒団 第 33 期生

流山クラブ～専大松戸高校～専大 ～ソフトバンクホークス

H29 ドraft会議でソフトバンクホークスから 2 位指名を受ける。  
中学 3 年時にチームの当クラブの新佐古コーチに  
勧められ、上手投げから下手投げに転向しました。  
それまでは、当クラブでもエース投手ではありませんでした。  
現在の活躍は、皆様もご承知のとおりです。

当クラブの特長である文武両道の精神から大きく飛躍した  
選手で当クラブの誇りです。



### ■ 真鍋 健太（まなべ けんた） 平成 20 年度卒団 第 31 期生

流山クラブ～早稲田実業高校～早稲田大学～JX-ENEOS

第 31 期生主将。当時より志高く常に高い目標にチャレンジする選手でした。特に挨拶や  
礼儀作法について重きおき選手達の手本でした。

## 《主な設備》

- 1) 流山河川敷グラウンド(専用グラウンド)
- 2) ピッチングマシン、バッティングゲージ
- 3) チームバス(1 台)

※トップチームに昇格後は、チームバスでの移動が基本となります。



昨年、2 台のマシンを追加し、マシンは合計 4 台保持しております。左側のマシンは、最新の 3 連式で、伸びのある球を再現します。右側のマシンは持ち運びが可能で遠征先でもマシン打撃を可能しており、打撃力向上に繋がる様、活用して参ります。

## 《チーム方針考え方について》

当クラブの特長は、指導者全員が経験豊富な野球経験を持っている点にあります。それぞれ、甲子園常連校で厳しい練習を重ね、鍛え上げた野球技術と理論を選手達に伝え、選手の個性と特性を見極め、選手個々に指導を行って参ります。

スタッフ陣は、監督、ヘッドコーチを中心に勝つ為のビジョンや育成方針を明確に示し、ミーティングを重ね、各コーチ陣は、ビジョンに基づき、基礎体力・基本練習・スキルアップ練習・戦術の指導に当たり、高校野球や大学、社会人に繋がる様、基礎からしっかり指導しています。

また、練習試合数を数多くこなし、選手達には平等にチャンスを与えながらスキルアップを図って参ります。

### ◆当クラブ(中学部)指導者の紹介

#### ◆監督(総監督兼務)

名前: 櫻井利豫(さくらいとしよ)

球歴: 天理高校野球部～天理教校

指導者歴: 天理高校(甲子園出場 50 回)コーチ歴 6 年

(甲子園出場 夏 5 回 春 4 回\_\_計 9 回 26 戦 18 勝)

※1990 年夏甲子園全国制覇)多数の高校、社会人チーム、

千葉ロッテ選手指導

その他: 天理高校野球部 OB 会副会長、全国高校野球 NHK 解説経験



#### ◆ヘッドコーチ

名前: 岡田 宗久(おかだむねひさ)

球歴: 取手二高野球部 ～ 大正大学野球部 ～ 牛久小ル監督



#### ◆コーチ

名前: 猪狩 貴範(いかりたかのり)

球歴: 柏市立柏高校野球部

#### ◆コーチ

名前: 蓮見 真司(はすみしんじ)

球歴: 野田北高校野球部

◆コーチ

名前:小野 龍彦(おのたつひこ)

球歴:二松学舎大学附属沼南高校野球部

◆コーチ

名前:古橋 友樹(ふるはしともき)

球歴:中央学院大学野球部

◆コーチ

名前:湯浅 康弘(ゆあさやすひろ)

球歴:東洋大学野球部

### ◆令和3年度チーム目標

## 『全国大会出場！！』

※強豪がひしめく千葉県内ですが、全国大会出場を目指して、チーム一丸となって頑張ってください。

### ◆チームスローガン

## 『継続は力なり』

※基本練習を継続する事が、野球の技術を飛躍的に向上させる一番の近道である事を繰り返し子供達に指導し、野球に限らず、立派な高校生、社会人の基礎を醸成します。

### ◆選手の指導方針

選手の指導は、マナーの重要性を教え、周りへの気配りや配慮。そして、常に物事を前向きに考え楽しく野球をプレーする事を指導しています。技術は、基本練習を大切に、反復練習を徹底して行って参ります。

## 『礼儀・挨拶の徹底』

## 『感謝の気持ちを忘れない』

## 『常に全力！常に前向きに、元気よく』

## 『基本練習の徹底』

## 『努力を怠らない。継続する力の育成』

2020年は、【チーム強化プラン2020】を立上げ、実践中です。

概要	効果
① 基本練習の徹底により“形”を身につける。	→ 徹底的な反復練習(自宅での自主練習)継続する力
② “身体作り”を計画的に行い、身体能力の高い選手の養成を図る。	→ 食トレプログラム徹底と基礎トレーニング
③ 実戦練習を多く取り入れ、試合での感覚を身につける。	→ 勝負強さ、メンタル面の強化
④ 誰にでも大きな声で挨拶の徹底・グラウンド内の全力徹底	→ 礼儀・礼節の大切さへの理解
⑤ 大きな声で練習をする。	→ 自ら行動する(自主性の醸成)



## 《流山クラブの取り組み》

当クラブは、平日も毎日練習を行える環境ではありませんが、限られた時間の中で、選手個々のレベルアップ出来る様に、様々な事に取り組んでおります。勿論、野球と勉強の両立が前提となります。

### ◆平日練習

当クラブでは、毎週水曜日を平日練習日としています。また、トップチームは毎週木曜日にも練習日に定めております。(水曜日は自由参加です)

学年	練習日	場所
1年生～2年生	毎週水曜日	夏季(4-11月)グラウンド使用 冬季(12-3月)体育館
2年生～3年生 (トップチーム)	毎週水、木曜日	(水曜日) 夏季(4-11月)グラウンド使用 冬季(12-3月)体育館 (木曜日) 室内練習場

- 1) 夏季は、通常のボールを使用した練習を行います。冬季は基礎体力作りに重点を置いたトレーニングを行います。
- 2) 1年生の間にトップチーム合流する場合には、木曜日練習の対象です。
- 3) 3年生の公式戦終了後は、水曜日練習のみとなります。

### ◆野球ノート

練習時間が限られる環境下で、選手自身が平日取り組んだ内容や、週末の練習内容を記録し、指導を受けた内容や、練習で良かった事、出来なかった事、自習の目標を記しておく事で、自分の大きな成長に繋がります。選手達は、技術的な質問なども野球ノートも活用しています。

### ◆平日トレーニング

他のチームと比べた場合、平日の練習が不足する分、選手たちには、平日のトレーニングを推奨しています。(トレーニングの内容については、選手個人に合わせて指導致します)

トレーニングの成果は、定期的に【身体測定】【基礎体力測定】を行い選手の成長を管理しています。

平日のトレーニングは自主性を尊重し強制はしません。

しかしながら、3か月で大きな差になり自分に厳しく行動を

起こさなければトレーニングは継続出来ません。

精神的にも逞しく選手となり、時間の使い方(勉強と野球)も

自然に覚えていきます。



## ◆選手面談

選手は、監督・コーチと身体測定の結果や試合結果を元に面談を行います。チームとしての期待している点、強みと弱みを伝え、選手からの意見も取り入れトレーニング方法などをアドバイスします。

## ◆食トレへの取組み

当クラブでは、(株)コーケン社とタイアップしNACS食トレプログラムを取り入れ選手の体作りを食事・栄養学を含む科学的なトータルトレーニングでサポートしています。

選手個々の身長、体重、体脂肪率、骨格筋量等の筋肉バランスを定期的に計測し、栄養学の観点からサポートするプログラムです。

<https://www.medicare-sports.jp/> →NACS プログラムの HP

### トレーニングと食と栄養が噛み合えば 競技力の飛躍的な向上が実現できます

アスリートとして、活躍できる時間を有効に使おうと考え必死に練習に励む、でもそういった日々の練習をモノにできるかどうかは、食事を通して、あなたの体がそれに耐えうる肉体になっているかどうかで決まります。



## ◆その他

ご父兄にも選手のサポートを行って頂く為に、様々な講習会に参加頂き積極的に知見を広げて頂く為の講習会などの企画を行っております。チームとご父兄が団結して選手の成長をサポートしています。

1) 栄養学セミナー(チームで参加費用一部負担)

## HOW YOU EAT?

いつ?なにを?どのように?食べるべきか!正しいスポーツ食のコーチング教えます

### 「スポーツ栄養学」セミナー2019のご案内

お申し込みは下記メールヘチーム名、競技、所在地、代表者、希望日、連絡先を明記してお申し込みください。

**新企画**

**「お弁当拝見」あなたのチームを訪問します**

スポーツ栄養学講師・脚本家(管理栄養士)が各クラブを訪問します。野球、サッカー、バスケットなどチーム単位でお申し込みください。選手とお母様にスポーツ栄養学の基礎を勉強していただき、お弁当を拝見!ワンポイントアドバイスを行います。成長期にあるジュニアアスリートにとって理想のお弁当を考えましょう!※ 随時実施。5チームを募集しています。

**レギュラー企画**

**「スポーツ栄養学」セミナー&料理講習会**

いつ?なにを?どのように食べるべきか?正しいスポーツ食のあり方を勉強する座学と実習型料理教室をセットで開催。先ずはじめに基礎編を実施していただき、それぞれテーマごとの応用編に進んでいただきます。応用編は興味のあるテーマのみ受講していただいても結構です。講習会にはランチ試食がついています。

料理講習会も実践!

**【セミナー&料理教室】**

- 1月30日(水) お弁当と補食を考える スポーツ食のレパートリーをどんどん増やしましょう!毎日の食事、お弁当、補食をつくる実践講座です。
- 3月22日(金) 基礎編 はじめての方、もう一度勉強したい方に向けた、スタート講座です。スポーツ栄養学の基本は家庭科で習う「ま・ご・わ・や・さ・し・い」にある。基礎編を受講し、これに続くテーマ別応用編へと進んでいきます。
- 4月20日(土) 熱中症対策の食事 いよいよGWです。熱中症対策が必要な季節がやってきました。熱中症の予防には普段の食生活が大切。ミネラルバランスがポイントとなります。水分補給のタイミングや予防のための食品など具体的な勉強をしましょう。
- 6月22日(土) 身長を伸ばす食事法と生活法 遺伝だとあきらめていませんか?身長を伸ばすためには、成長を阻害する要因を取り除くことがポイントです。正しい食生活と生活習慣でぐんぐん、まだまだ伸びますよ!
- 9月4日(水) 筋肉のための食事 持久力と瞬発力、筋肉のメカニズムを勉強しましょう。また肥満や痩せずともパフォーマンスの低下につながります。競技種目やポジションを意識した身体づくりの食事を提案します。
- 10月30日(木) ケガをさせない食事 成長期のケガは身体づくりにとっても技術力のアップにとっても大きなブレーキ。正しい食生活でケガをしない身体を手に入れよう。練習直後にとるタンパク質の効果、疲労物質が蓄積しない生活習慣を解説。

基本的に毎月1回のペースで2種類のイベントを行います。

### ◆体のケア

専門のトレーナーに選手の体のケアをお願いしております。トレーナーも当クラブ出身者です。

○鍼灸院整骨院 仁和

院長 江川 紘太      平成 10 年卒団 第 23 期生

## 《3 年間のスケジュール(概要)》

4 月に入部頂いた後は以下の概要スケジュールに沿って選手を育成して参ります。

日々のトレーニングについては、体力測定→面談→各個人が課題持って取り組むという流れとなります。

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1年生	体験会など			体力測定	基本トレーニング			実践練習、OP戦など		公式戦	体力測定	体力作り
2年生	体力作り		体力測定	基本トレーニング			実践練習、OP戦など		公式戦		体力測定	体力作り
3年生	体力作り	実践練習	体力測定	公式戦					体力測定	高校に向けた体力作り		

### ◆チーム内イベント

- 1) 1月 初詣（小中一緒に、近くの神社で一年の活躍を祈念します）
- 2) 2月 クラブ総会（一年間の活動報告及び決算報告）
- 3) 8月 OB戦（卒団生達が集まり、現役世代の3年生と真剣勝負を繰り広げます。）
- 4) 12月 小中合同Tボール大会（未就学児～中学3年生まで混合チームを結成し、トーナメント戦を繰り広げます）

### ◆4 月以降のスケジュール

- 1) 対面式      4月上旬      ご父兄及び選手にグラウンドで自己紹介を頂きます。（全員参加）
- 2) 父母歓迎会(46期生)      5月上旬

44 期生・45 期生・46 期生のご父兄が集まり、親睦を深めます。（有料・詳細別途）

※予定となりますので、変更となる場合もございます。予めご了承下さい。

## 《費用について》

### ◆初期費用(入部時に必要な費用)※小学部割引、兄弟割引あり

項目	金額
入会金	¥10,000
連盟登録費	¥2,000
スポーツ安全保険	¥800
合計	¥12,800

### ◆月額費用

項目	金額
部費	¥5,000
クラブバス維持費(10月～)	¥1,500
後援会費	¥500
設備費	¥1,000
合計	¥8,000

※別途、学年別に**雑費として月額¥2,500～¥3,000**が必要になります。

※各学年で、上記費用とは別に全国大会出場時等の旅費等に充当する資金として**月額¥10,000**を積み立てています。(学年毎に決定)

※1年、2年は合宿が実施されるため、合宿費について別途必要になります。

※平日練習(水曜日)については、**施設利用料として若干(¥200～¥500/回)**を徴収させていただきます。

※食トレ費用として**月額¥2,700(年間¥32,400)**を徴収致します。尚、お支払いは年間分を一括払いとなります。ご了承下さい。

### ■用具関係

入部と同時に各自でご用意頂くものと入部後に購入頂くものがございます。

#### 公式戦ユニフォームのデザイン



### ◆各自で入部前に揃える道具

(入部の際には準備下さい)

練習用ユニフォームパンツ(白)

ソックス(白)

ネイビー(紺)

スパイク(金具) 黒色

ベルト(紺)

※グラブは、1年生の間は小学生時代に使用していた軟式グラブを使用している選手が多いようです。また、バットは学年単位で揃えますので個人用バットは直ぐに購入する必要はありません。

◆入部後、チームでまとめて購入する用具(概算費用付き)－①

項目	購入時期	金額
チームバック	入部直後	¥10,000
ヘルメット	入部直後	¥9,000
セカンドユニフォーム(2着)	入部直後	¥12,600
セカンド用帽子	入部直後	¥4,000
Tシャツ(選手は合宿等、父兄は応援用)	入部直後	¥1,500/着
公式戦ユニフォーム	7月末頃	¥20,300
Vジャンパー	8月頃	¥8,900
グラウンドコート	8月頃	¥15,800
ハーフパンツ	トップ昇格後	¥3,000

◆入部後、チームでまとめて購入する用具(概算費用付き)-②

お父さんについては、チームでお揃いの帽子を購入して頂く必要がございます。

【ボーイズリーグ認定メーカー】

ボーイズリーグでは、公式戦においては全て連盟指定メーカーの野球用品を使用します。それ以外の用品は試合前に行われる資格審査においてチェックを受け、試合に使用できませんので購入の際には、指定メーカーの物をお買い求め下さい。

尚、練習、及び練習試合は使用できます。

※指定メーカーは、ボーイズリーグ連盟ホームページを参照下さい。

<http://www.boysleague-jp.org/outline/shiteigyousha.html>

## 《ご父兄へのお願い》

チーム運営はご父兄のご協力なしでは成り立ちません。お手伝いが難しいケースもございますので強制ではございませんが、可能な限りのお手伝いをお願いしておりますので、何卒ご理解賜ります様お願い申し上げます。

【通常練習時】

担当	内容
お母さん	① お茶当番(練習の際は道具運搬を行って頂いたら自由としています。 ② イベント時の炊き出し
お父さん	①グラウンド設営(夏季の草刈り、冬季の焚き火など) ②トラック当番 ※当クラブは河川敷で練習を行っている為、道具保管用にトラック移動が必要となります。

【練習試合・公式戦等】

担当	内容
お母さん	① 公式戦時の球場当番 ② アナウンス(公式戦)
お父さん	①審判 ※基本的に、入部後お父さんには、一度は審判講習会に参加頂きます。 ②公式戦の運営 ※千葉県支部の大会(春季、秋季、千葉大会、各種予選) ※春季全国大会運営(若干名)但し、全国大会出場時は不要 ③バス運転手 ※チームバスの運用は各学年にお願いをしております。

○入部後に決めさせて頂きたいと思います。

名称	人数	父 or 母	役割
父代表	1名	父	学年内への連絡、各学年との調整。副代表のサポート、学年費管理
父副代表	1～2名	父	学年代表サポート
母代表	1名	母	お茶当番スケジュール調整、チーム調整他
学年会計	1名	母	学年費の会計管理
本会計	1名	母	(2年次のみ)
後援会計	1名	母	(2年次のみ)
審判長(学年)	1名	父	練習試合時の審判取り纏め、BL-2級を目指せる方
広報担当	若干名	—	Facebook、Twitter への投稿、HP 用の写真提供など

## 《今後の流れ》

希望があれば、毎週の練習参加は問題ありません、但し、保険加入を推奨する為、希望者は予め連絡頂けますと幸甚です。

練習については、基本的に(<http://nagareyamaboys.jp>)ホームページのスケジュールで確認出来ます。雨天中止などや急な変更もございますので、その際はチーム代表にお問合わせ下さい。

### ■クラブ説明会

未定(別途予定)

※個別でも対応致します。

### ■入部受付について

都度入部は受付しております。

入部お申込書の際には、添付入部申込書と同意書に署名捺印し、入部費用と一緒に持参して下さい。(事前に入部申込書をご提出済の方は、入部費用持参ください。)

- 1) 入部費用・・・¥12,800(入部費用、保険代含む)  
※兄弟入部及び小学部からの入部の場合は、¥7,800
- 2) 当日は、4月以降のスケジュールの確認方法の説明
- 3) スタッフ紹介

等を予定しております。

※ユニフォーム手配のスケジュール上、なるべく早めの入部手続きをご検討下さい。また、ユニフォーム手配の際に番号を選択頂きますので予め候補番号3つ程決めておいて下さい。

チーム代表 中居 弘之

TEL 090-9643-1383

メール boys104001@nagareyamaboys.jp

※お気軽にお問合わせ下さい。

# 流山クラブ中学部 入部申込書

(フリガナ) 選手氏名			
住 所	(〒 )		
生年月日	平成 年 月 日(満 才)	学校名	
保 護 者	(氏 名) _____ (住 所) _____ (勤 務 先) _____ (TEL) _____		
保護者連絡先	(自宅電話) _____ (父 携 帯) _____ (母 携 帯) _____ (そ の 他) _____ 緊急時連絡先: ( )自宅電話 ( )父携帯 ( )母携帯 ( )その他 ※優先順位を番号で記入下さい		
メールアドレス	(父・アドレス) _____ (母・アドレス) _____		

入部を申し込みます。

令和 年 月 日

保護者名

⑩

調 査 書		チーム名 (所属リーグ・連盟: )
	出身少年野球チーム	監督さんもしくはチーム責任者さんのお名前・連絡先:
	希望ポジション	(複数可)
	流山クラブ中学部を選んだ理由:	
選手の健康状態:		





# 流山クラブ入部における同意書

流山クラブボーイズ  
代表 中居 弘之 殿

私は、流山クラブボーイズに入部する選手の父母として、下記の内容に同意致します。

## 記

1. 私は、流山クラブをはじめ、少年野球にかかわる選手の健全な心身の育成の為、チーム運営に協力します
2. 入部する選手が試合、練習等で怪我等の事故が発生した場合、賠償責任に関しては選手が加入するスポーツ安全保険の賠償範囲とします。
3. 遠征等(練習の移動含む)において、運転手として選手や父母当を同乗させた場合、安全運転に努めます。万一事故に遭遇した場合、適切な対応を心がけます。また、入部する選手を含め家族が事故に遭遇した場合、賠償責任に関しては運転手の加入している自動車保険の賠償範囲とし、チームや運転手個人への賠償請求は一切致しません。
4. 試合(公式戦、練習試合)において、選手のポジション、打順、采配については、総監督、監督が決定権限を持ちます。父母として一切の口出しを致しません。また、試合結果から選手のプレー、采配について監督、コーチ等運営スタッフや選手を著しく誹謗中傷するなどの行為は一切行いません。
5. 試合(公式戦、練習試合)の運営(審判、運営)を依頼された場合には、積極的に協力致します。
6. 練習(練習方法やトレーニングメニュー)については、原則、監督、コーチの指導指示に従います。父母として一切の口出しを致しません。
7. 入部する選手、父母として、社会的に問題がある行動や、チーム運営を著しく乱す行動や発言を致しません。
8. 流山クラブの肖像権、著作権、個人情報に関する趣旨を理解し同意します。

### ■使用目的

- 1) HP上での活動報告、SNS(FaceBook、Line、ツイッターなど)上での活動報告
- 2) HP上での選手紹介 ※顔写真と名前(フルネーム)が一致する事はありません。
- 3) 入部案内等のパンフレットへの写真掲載

※上記以外の使用目的では、利用しません。

### ■著作権譲渡について

HP上やSNS上で、ご父兄の皆様からご提供頂く写真についての一切の著作権は、流山ボーイズに譲渡頂く事をご了承願います。著作権の移転は、HPやSNSへ掲載された時点で移転するものと致します。

令和 年 月 日

選手名

保護者名

印







流山クラブボーイズ